

和歌山県住みます芸人わんだーらんど 日高川超～さけび隊通信 vol.14

農業版地域おこし協力隊も加わり、
また新たな展開がスタートしました!

たにさか：あいかわらずの暑さが続いています、皆様体調崩してないですか？水分だけではなく塩分も取ってくださいね！和歌山県らしく梅干しがおすすめです♪ってなわけで、日高川町でみかん畑の再生と新規就農者に譲るプロジェクトを始めてもうすぐ3年。日高川町に新しく地域おこし協力隊が来ました！しかも任期終了後は日高川町で農業をと考えてくれる人！しかも2人も！これはかなり大きなことです。神奈川県から富田さん、東京都から

足立さん、どっちもめっちゃシティボーイ！笑
富田さんはオーストラリアでワイン造りを学んでいたり、足立さんは前職はシステムエンジニア。キャラ強いなあ♪これから一緒にみかん作り頑張っていきたいと思っますー！



地域おこし協力隊の2人も加入！この日の作業メンバー



顔合わせ後、草刈り作業を一緒に行いました。

まことフィッシング：またこの時期がやって来ました…草を刈っても刈っても追いつかない八朔畑。すぐに自分と同じぐらいに伸びてくる雑草。心が折れそうになったその時！救世主が現れました！地域おこし協力隊のお二人。人手が増えたおかげで、草刈りの作業がスムーズになり、いつもより半分の早さで終わりました。よし、畑の後を継いでくれる二人がやっと見つかった！僕は、山口百恵さんが白いマイクを置いて引退した時の様に、草刈機を地面にそっと置きました。「後は頼みます。」と立ち去ろうとした時。「畑を継ぐのは3年後です！」と返答が(笑) 日高川町の皆様～まだまだ頑張りますので応援よろしくお願いします。



引き続き、わんだーらんども頑張ります！



地域を変えていく新しい力

日高川町地域おこし協力隊通信 vol.66

とみた けん
富田 堅巴

2022年7月から農業振興課所属の地域おこし協力隊に着任しました富田堅巴、37歳です。和歌山市出身の妻と1歳の息子と共に日高川町に移住してきました。

今は数年後の町内での新規就農を目指して農家研修真っ直中。草刈り、みかんの摘果・摘芯に始まり、鳥獣害対策や耕作放棄地、様々な制度や次世代農機具など、すでに抱えきれないくらいのことに触れさせていただいています。「梅と柑橘」といった複合経営に興味があり、期間中に様々な地域を知り、人と出会い、そうした日々の生活の延長で周りの方にも受け入れてもらえる就農ができればと思っています。私自身は30歳の脱サラ後、オーストラリアで数年間ワイナリーに勤務、ぶどう栽培やワイン造りの経験のほか、帰国後は援農や農業バイトなどを重ねてきました。よろしくお願いします。



あだち たかひろ
足立 貴弘

2022年7月に東京都から移住してきた足立貴弘です。協力隊としての活動テーマは、農業を通じて日高川町を活性化させることです。主な活動内容は日高川町内の農作業のお手伝いや、日高川町の農業が抱える後継者不足等の課題に対する取り組みです。現在は柑橘類を栽培している農家で摘果や除草といった作業をしています。協力隊の任期は3年です。任期後は日高川町での新規就農を予定しています。興味のある作物はミカン、イチゴ、トマトです。

前職はシステムエンジニアです。今でも趣味で簡単なシステム開発をしています。将来的には自分なりのスマート農業の環境を構築したいと考えています。

皆様よろしくお願いします。



■お問合せ 農業振興課 ☎22-2048

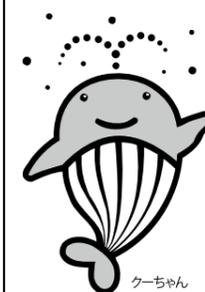
空き家情報募集中

賃貸・売買が可能な空き家の情報を募集しています。

- 空き家情報を登録いただくことで、空き家所有者と入居希望者をマッチングいたします。
- 改修工事・家財等のお片づけには補助金があります。
(「町外からの移住者が入居する場合」などの条件があります。)
- 「うちの空き家が使えるかどうかわからない…」という方も、まずはお気軽にご相談ください。
- 空き家を活用することで、空き家の保全のみならず地域の活性化にもつながります。



■お問合せ 企画政策課 ☎23-9511



ハロウィンジャンボ5億円 (1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5,000万円 (1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
9月21日 2種類同時発売! 発売期間 9/21(水)～10/21(金)
公益財団法人和歌山県市町村振興協会 各1枚 300円 抽せん日 10/28(金)